

「極める」

令和4年5月20日（金）

～ 熊野でハッピーライフ! ～

中間試験、どうでしたか。初めてのテスト…小学校との違いを少し感じたのではないのでしょうか？次は6月29日から7月1日の3日間の期末試験、9教科の試験です。1時間1時間の授業を大切に、今から準備できることをしっかりと考え、実行していきましょう。

5月17日(火)1時間目の総合的な学習の時間では、「熊野でハッピーライフ」の学習内容、付けたい知識・技能等について知りました。

「自分のことや熊野町のことを知り、いろいろな視点で考え、意見を発表することで、自分の将来を考える」…そんな時間にしていきましょう。

～ 道徳でいじめについて考えました ～

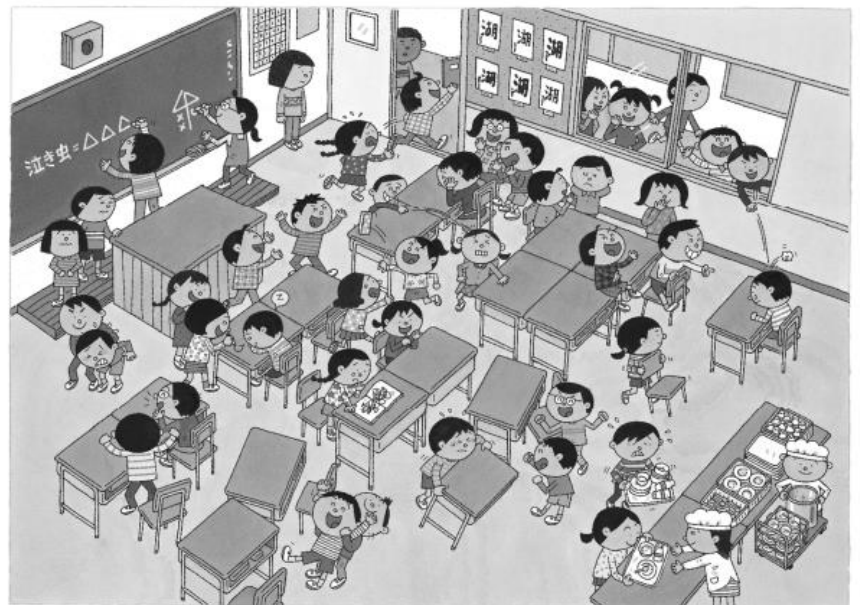
今週の道徳では、いじめについて考える授業を行いました。

生徒たちは教室のイラストを見ながら「この子はつらそうな目をしているから、いじめじゃない?」「この子は笑っているからいじめじゃないと思うけど…どうだろう…?」と、どのような行為がいじめにあたるのか真剣に話し合っていました。

いじめは「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」と定義されています。

今回の授業を受け、生徒たちは相手が嫌だと思えることがいじめであるとしっかり理解してくれました。

4-1 いじめに当たるのはどれだろう(1) (教科書 p.21～24)

学習日 年 月 日
組 番 名前

東京書籍 「新しい道徳」より

「いじめが生まれないためにはしっかりと信頼関係を作ることが大切だと思う。いじめを注意したことで自分もいじめを受けるようなことがあれば、注意ができない。だから、そうならない雰囲気を作ることが大切だ。」と授業の感想を書いてくれました。

ご家庭でもぜひ、今週の道徳で考えたことについて話し合ってみてください。